

1666-

何かあると ^{人間性} 後へ出る

人はいつもとちがうと 変化も見えず
心の奥から 床暖房の工事が終わった
たつた一歩で終わった
それまで 気がなつた 床暖房の工事の
かバツトを動かす 作業者の
とこへ たつた 困った
かんたんにと 廊下して くれ
思ふに こと 感じること
すくぬと 人の 正直者 だった

工場の当日 不けうう ござい すると
工場の 着た ことが
食事の時 車いす 少し 移動 すると
~~仕事~~ スムースに 話を してくれ
今日は何 予わせの ハルバ だった
その人が いて くれ たら
工事を してくれ たら けいり して
あひるの 食事 ときで 夕方 まで 大まか
仕事を してくれ たら
仕事 終了 後 君の 尻 をし

支解り付 いそがしくて いいんじや
 といいながら 床暖房の温度を調整
 その場は五ツ大粒をしてくれて
 人全うせやん

午後のハルハル9時頃
 そののハク 小馬が運る の不馬が運るマレ
 登場 金庫の扉を ぽいぽい
 二重のキフ どののく ありと消えて行く
 そろく 工事が終りになるころ
 今回の 担当者 来ました

火災致 置換 かいませんか
 床暖房の 決済が すすんでいらいや
 営業も すすんで かわれたマレ
 そんな 人が 火出さず けあましろい
 持った いの人 同院 におま

2023
3/4